

【研究シーズテーマ】

小型UAVを活用した 生態系調査手法の開発

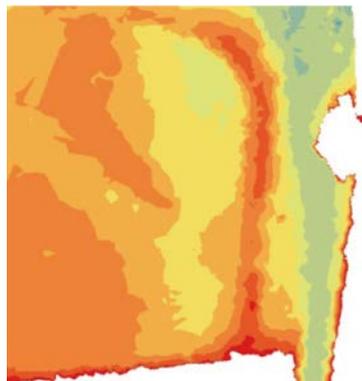
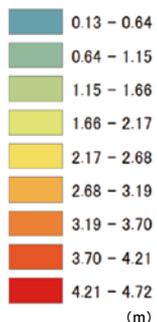
 環境学部 地球環境学科 准教授 **岡 浩平**

Keyword
ドローン／植生図／DEM／生物多様性


【研究シーズの概要】

日本の生物多様性は、開発や外来種の侵入、地球温暖化などにより、危機的な状況にあります。生物多様性の保全を進めるためには、現状の動植物の分布や生育・生息環境など生態系の状況をモニタリングすることが重要です。小型UAV(ドローン)は、高解像度の空中写真を簡易に得ることができます。撮影した画像にGISやSfM測量技術を組み合わせることにより、高精度の植生図や等高線図(DEM)を簡易に作成できます。これらの技術を発展・応用することにより、効率的な生態系調査を可能にします。

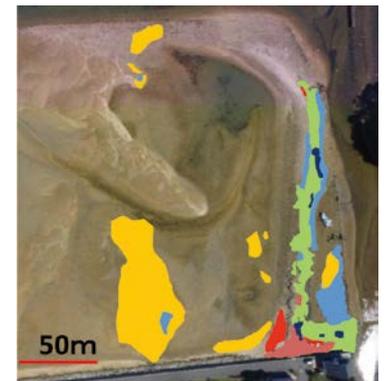
◎地盤高



◎植生図

各群落の凡例

シチメンソウ
ハマサジ
フクド
ハママツナ
ナガミノオニシバ
陸生植物



【新規性・独自性・従来研究(技術)と比べての優位性】

- 従来の空中写真よりも、高解像度の画像を簡易に取得できます。
- 現地調査と組み合わせることで、高精度な生物の分布図が作成できます。
- 足場の悪い干潟や岩場などの生態系調査を可能にします。

【産業界での展開・用途】

- 環境アセスメント
- 自然再生事業

連絡・問合せ先

広島工業大学 研究支援機構 〒731-5193 広島市佐伯区三宅2-1-1
 (事務窓口: 研究・地域連携支援部) TEL:082-921-4222 FAX:082-921-8963
 URL <https://www.it-hiroshima.ac.jp/for-research/office/> E-mail kyo-kiko@it-hiroshima.ac.jp